

## 地域の未来を考えるイブニングセミナー2022

# 「小型バイオマス発電の熱を利用した施設園芸」

### をテーマに開催します

**11月16日(水)**、本学 地域連携機構主催の「イブニングセミナー2022」を、地域・文化交流施設「Cross Square」(クロススクエア) (香美市) で開催いたします。セミナーの様子は、YouTubeで生配信し、開催後にオンデマンドでご視聴いただくことも可能です。

イブニングセミナーは、本学教員の研究テーマを通じて、地域の方々が地域の課題や将来について気軽に議論する場を設ける目的で2018年度から開催しており、毎回、高校生・行政関係・地域住民の方々等に参加いただいております。対面での開催は2021年7月以来1年4カ月ぶりです。

(新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンラインのみの開催となる場合があります。セミナー当日、本学のホームページ (イベントページ) をご確認ください。)

今年度第4回目は「**小型バイオマス発電の熱を利用した施設園芸**」をテーマに、**古沢 浩教授** (地域連携機構/環境理工学群) が講師を務めます。

古沢教授は、高知県の農業を飛躍的に発展させるためのプロジェクト『IoP (Internet of Plants) が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化プロジェクト』に参画し、大学の隣接地で木質バイオマス燃料による小型熱電併給システムを活用した環境制御型施設園芸ハウスの実証実験を行っています。

今回のイブニングセミナーでは、以下の3つの話題について、参加者の皆さまとともに考え、議論します。

#### (1) 木質燃料の価値

まずは、世界的な脱炭素の動きに起因したエネルギー価格の上昇 (グリーンフレーション) の観点から、熱エネルギー源としての木質燃料の重要性を紹介いたします。

#### (2) 木を使ったガス化発電

次に、ガス化発電方式の「原理・メリット・問題点・導入状況」などの説明を通じて、木の電気エネルギー源としての価値をお伝えしたいと思います。その際、ガス化発電だからこそ実現できる「分散型発電」の魅力に触れる予定です。

#### (3) ガス化発電の廃熱利用

最後に、ガス化発電の廃熱を利用することで、どんな付加価値が生まれるのかをご説明します。また、その具体例として、施設園芸での廃熱利用に関する本学における実践状況も紹介します。



### 開催概要

日時 : 2022年11月16日(水) 18:00-19:30

場所 : 高知工科大学 地域・文化交流施設「Cross Square」(クロススクエア)  
(香美市土佐山田町宝町 1-1-1)

※駐車場は香美市役所の駐車場をご利用ください。(駐車可能な時間は21時までとなっております)

講師 : 古沢 浩教授 (地域連携機構/環境理工学群 物理統計学研究室)

テーマ : 小型バイオマス発電の熱を利用した施設園芸

参加方法・参加費:

高知工科大学 研究連携部まで電話 (0887-57-2743) にてお申し込みください。参加費は無料です。

定員 : 先着20名

※新型コロナウイルス感染防止のため、人数制限を設けて開催いたします。

※オンライン参加は申し込み不要です。地域連携機構YouTubeからご参加ください。セミナー終了後も、同YouTubeページ内のオンデマンド配信にてご視聴いただけます。

※セミナー当日、イベントページの質問フォームからご意見等をお寄せください。講師がリアルタイムでお答えいたします。



地域連携機構  
YouTube (生配  
信・オンデマンド) で  
のご視聴はこちらから



イベントページ  
はこちらから

5回目の開催については、以下のとおりです。

【日程およびテーマ】

1月25日 (水) こどもITS : 高度道路交通システム (西内 裕晶准教授)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

高知工科大学 入試・広報課 岡花・石川

TEL.0887-53-1080

E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp